

〔日常生活動作〕

Q12. 【回答票 4】 日常生活のことについておたずねします。〇〇さんは、これから読みあげることを他の人の手助けなしに行うことはどの程度難しいですか。((1)~(6)まで、1つ1つ聞く)

	(ア) ぜんぜん 難しくない	(イ) すこし 難しい	(ウ) かなり 難しい	(エ) 非常に 難しい	(オ) まったく できない	わからない	
(1)お風呂に入る	1	2	3	4	5	6	④7
(2)衣服を着たり脱いだりする	1	2	3	4	5	6	④8
(3)食べる	1	2	3	4	5	6	④9
(4)寝床から起き上がったり、椅子から立ち上がったりする	1	2	3	4	5	6	⑤0
(5)外にでかける	1	2	3	4	5	6	⑤1
(6)トイレまで行って用をたす(自分の家のトイレ)	1	2	3	4	5	6	⑤2

【調査員注】 以上の項目のうち、1つでも2~5と回答した人は以下のSQへ

SQ. 【回答票 5】 この3カ月では、必要な時にこのような動作を手助けしてあげた人はいますか。ヘルパーなど家族以外の方も含めます。

1(ア)ほとんどいつもいた 2(イ)ときどきいた 3(ウ)まれにいた 4(エ)いなかった 5(オ)必要なかった ⑤3

〔全員に〕

〔手段的活動能力〕

Q13. 【回答票 6】 では、〇〇さんは、次に読みあげることを他の人の手助けなしに行うことはどの程度難しいですか。((1)~(4)まで、1つ1つ聞く)

	(ア) ぜんぜん 難しくない	(イ) すこし 難しい	(ウ) かなり 難しい	(エ) 非常に 難しい	(オ) まったく できない	わからない	
(1)身の回りの物や薬などの買い物に出かける	1	2	3	4	5	6	⑤4
(2)電話をかける	1	2	3	4	5	6	⑤5
(3)バスや電車に乗って一人で出かける	1	2	3	4	5	6	⑤6
(4)ちりを払ったり、ゴミを出けなどの軽い家事をする	1	2	3	4	5	6	⑤7

【調査員注】以上の項目のうち、1つでも2~5と回答した人は以下のSQへ

SQ. 【回答票 7】 この3カ月では、必要な時にこのような動作を手助けしてあげた人はいますか。ヘルパーなど家族以外の方も含めます。

1(ア)ほとんどいつもいた 2(イ)ときどきいた 3(ウ)まれにいた 4(エ)いなかった 5(オ)必要なかった ⑤8

〔全員に〕

Q14. 【調査員確認】Q12のSQ、およびQ13のSQを参照して○をつける。

- 1 Q12のSQの1~3(下線部)に○がある →次ページ Q15へ
- 2 Q13のSQの1~3(下線部)に○がある →次ページ Q15へ
- 3 いずれの下線部にも○はない →次ページ Q16へ

⑤9

Q15. [Q12のSQ, Q13のSQの1~3に○があった人に]

この3カ月の間に、〇〇さんのこのような動作(Q12, Q13のような動作)の手助けをもっともしてあげたのはどなたですか。ヘルパーなど家族以外の方も含めてお答えください。

【調査員注】〇〇さんからみた続き柄で記入すること。

〔アフターコード〕

1 番目 (60)(61)

→ 子ども(婿・嫁)の場合、上から  番目の子ども(の配偶者) X 死亡した子どもの配偶者 (62)(63)

SQ. 2番目に手助けしてくれたのは、どなたですか。

(64)=skip

〔アフターコード〕

2 番目 (65)~(67)

X 2番目に手助けしてくれた人はいない

→ 子ども(婿・嫁)の場合、上から  番目の子ども(の配偶者) X 死亡した子どもの配偶者 (68)(69)

【調査員注】・1番目がヘルパーの場合、2番目はヘルパー以外でどなたかを聞く。

・「子ども全員」のような回答が出た場合は、できる限り子どもを特定させる(何とか順位をつけてもらう)。やむを得ない場合のみ、33のコードとする。

〔アフターコード〕

- |       |      |           |             |
|-------|------|-----------|-------------|
| 1 配偶者 | 5 婿  | 9 孫       | 13 ヘルパー・家政婦 |
| 2 親   | 6 嫁  | 10 その他の親族 | 14 その他      |
| 3 息子  | 7 兄弟 | 11 友達     |             |
| 4 娘   | 8 姉妹 | 12 近隣の人   | 33 複数の子ども   |

(70)=skip

〔全員に〕

〔身体的能力〕

Q16. [回答票 8] 〇〇さんは、次にあげることを誰からの助けも借りず、杖や道具なども使わず行うことはどの程度難しいですか。

((1)~(7)まで、1つ1つ聞く)

【調査員注】現在やっていないことでも、仮に行うとすればできるか否かで答えてもらう。

	(ア) ぜんぜん 難しくない	(イ) すこし 難しい	(ウ) とても 難しい	(エ) まったく できない	わからない	
(1) 15分くらい立ち続ける	1	2	3	4	5	(71)
(2) 200~300メートル(2, 3丁)くらい歩く	1	2	3	4	5	(72)
(3) しゃがんだり、ひざまずいたりする	1	2	3	4	5	(73)
(4) 頭よりも高いところにあるものに手を伸ばして届く	1	2	3	4	5	(74)
(5) 指でものをつかむ、あるいは指を自由に使える	1	2	3	4	5	(75)
(6) 米10kg(7升)程度のものを持ち上げたり運んだりする	1	2	3	4	5	(76)
(7) 階段を2, 3段昇る	1	2	3	4	5	(77)

Q17. 【回答票 9】 全般的にいて、〇〇さんの現在の健康状態はいかがですか。

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1 (ア) まったく健康 | 4 (エ) あまり健康でない  |
| 2 (イ) かなり健康  | 5 (オ) まったく健康でない |
| 3 (ウ) 普通     | 6 わからない         |

⑦⑧

Q18. 【回答票 10】 〇〇さんは、現在、どこに住んでいますか。

- 1 (ア) 〇〇さんのお宅
- 2 (イ) (〇〇さんの) お宅以外の住まい
- 3 (ウ) 病 院
- 4 (エ) 養護・軽費老人ホーム
- 5 (オ) 有料老人ホーム・ケア付きマンション
- 6 (カ) 老人保健施設
- 7 (キ) その他の施設 ( )
- 8 (ク) その他 (具体的に: )
- 9 わからない

⑦⑨

(3~7と答えた、病院または施設に入っている場合)

SQ. いつから入院(入所)していますか。

【調査員注】数回入院、入所をくり返している場合には、最近の入院、入所について聞く。

1 昭和 2 平成

<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月から	1 わからない
⑧①	⑧②	⑧③	⑧④	⑧⑤

【全員に】

Q19. 〇〇さんの住まいは、持ち家ですか。

【調査員注】家(土地)の名義が〇〇さん本人ではなく、同居家族である場合も持ち家に含める。

- 1 持ち家 (分譲マンションを含む)
- 2 分譲の有料老人ホーム・ケア付きマンション
- 3 その他(賃貸住宅、分譲でない老人ホームなど)

⑧⑥

Q20. 【回答票 11】 同居のお子さんの収入も含めて、〇〇さんのお宅全体の年収は合計して、この中のどれにあたりますか。

【調査員注】仕送りや年金なども含む。

- |                   |                       |         |
|-------------------|-----------------------|---------|
| 1 (ア) 120万円未満     | 4 (エ) 500~1,000万円未満   | 7 わからない |
| 2 (イ) 120~300万円未満 | 5 (オ) 1,000~2,000万円未満 | 8 無回答   |
| 3 (ウ) 300~500万円未満 | 6 (カ) 2,000万円以上       |         |

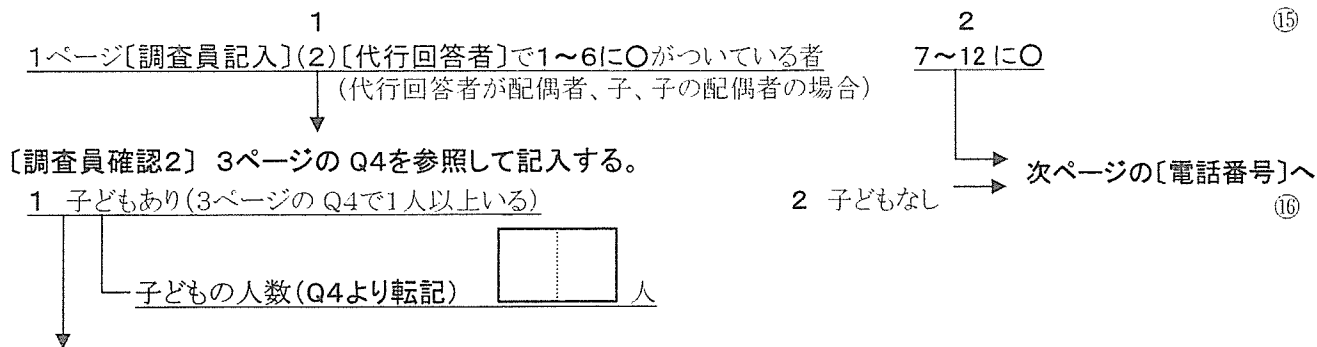
⑧⑦

【Q20質問後、ここで時間をメモ: 時 分

(→ これが面接調査の終了時間となります。調査終了後、1ページの (4)調査時間 に転記)】

〔調査員確認1〕 1ページ〔調査員記入〕(2)〔代行回答者〕を参照して記入する。

⑬⑭=24



### 〔子ども調査の依頼〕

#### 【調査員注】

- ・ 調査手順の詳細は、実施要領にあるので、事前によく読んで理解しておく。
- ・ 子どもへのあいさつ状を見せながら、次の文を読み上げる。対象者の理解度に応じて、適宜説明を補足する。
- ・ 代行回答者が1ページ〔調査員記入〕(2)で3か4(〇〇さんの実子)の場合、その代行回答者本人にも、依頼するのを忘れないこと。

調査は以上で終わりですが、できましたらもう1つお願いしたいことがございます。お断りになられても、あなた様が不利益を被ることはありません。今回の調査では、ご家族の状況をもう少し詳しくお聞きするため、対象者の方のお子さんにアンケートの記入をお願いしています。そこで、アンケート用紙を〇〇さんのお子さんにお渡しいただくか、送っていただくことをお願いできませんでしょうか。〇〇さんのお子さんの住所・氏名を私どもにお知らせいただく必要はありません。また、実際にアンケートにお答えくださるかどうかは、〇〇さんのお子さんの自由な意思です。アンケートは、お子さんのご都合のよい時間に、ご自身にご記入いただくもので、30分程度で回答できる内容です。この点をご理解いただき、私どもの研究にご協力いただけますと幸いです。

【調査員記入】 代行者に、〇〇さんの子ども全員分の調査票を預けることができたか。

- 1 〇〇さんの子ども全員分預けられた → 11ページの〔封筒〕へ
- 2 一部の子の分のみ預けた、または全員分預けられなかった

⑰

↓

#### 11ページの表の記入

- ・ 3ページの Q4SQ に対応させて、左端の第1子から第10子まで該当分に○をつけ、子どもの性別と子どもとの同別居を転記する。
- ・ 子ども全員分について、子調査への協力の可否と、(否の場合は)理由を記入。
- ・ 「子調査への協力」の可否については、調査書類を預けることができたかどうかを記入する。

	性別	子との 同別居	子調査 への 協力	お子さんへの協力を得られないのはどのような理由からですか(○はいくつでも) 【調査員注】対象者から理由を聞き、以下から該当するものを選んで ○をつける。		
第1子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	⑱～㉑
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第2子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉒～㉔
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第3子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉕～㉗
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第4子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉘～㉚
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第5子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉛～㉝
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第6子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉞～㉠
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第7子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉡～㉣
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第8子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉤～㉧
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第9子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉨～㉩
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	
第10子	1 男性	3 同居	1 可	1 ○○さんの子は海外在住である	3 ○○さんの子とのつきあいがいい、関係不良	㉪～㉬
	2 女性	4 別居	2 否	2 ○○さん、または代行者が、面接調査のことを子に知られたくない	4 その他(具体的に: )	

⑱

【封筒】書類返却用の封筒(角2・クラフトのもの)を渡したか。

- 1 渡した
- 2 渡さなかった

④9

【電話番号】以上で調査は終わりです。長い間ご協力ありがとうございました。

差しつかえなければ電話番号をお聞かせください。これは、私がおじゃました確認や、そのようなことはないと思いますが、もし、おうかがいしそねたことがあったとき、おたずねするときのためです。ご迷惑をおかけするようなことはありませんのでご安心ください。

- 1 回答あり → 電話番号: (市外局番 )
- 2 回答なし

⑤0

## 欠票調査票

## 長寿社会における高年者の暮らし方の日米比較調査

2006年10月

東京都老人総合研究所  
 東京大学  
 ミシガン大学  
 社団法人 中央調査社

支局番号		地点番号			対象番号		パネル番号					No.		点検者名	
													0	0	

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳

⑳㉑=31

## 〔調査員記入〕

## (1) 訪問日時

1回目	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	時	(24時制で記入)	⑮～⑳
2回目	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	時		㉑～㉖
3回目	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	時		㉗～㉚
最終訪問	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	時	(3回以内の場合は記入しなくてよい)	㉛～㉞

## (2) 接触状況

1 本人に会えた	2 家族に会えた	3 本人・家族とも 会えなかった	4 インターホン で話をした	5 事前に電話などで連絡が あり、欠票となった	⑳
-------------	-------------	------------------------	----------------------	-------------------------------	---

## (3) 対象者性別

1 男性	2 女性	㉑
------	------	---

## (4) 対象者生年月日

1 明治 ⑳	2 大正	3 昭和	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	<input type="text"/>	歳
			㉒ ㉓		㉔ ㉕				㉖ ㉗ ㉘	

支局番号		地点番号			対象番号		パネル番号				No.	
											0	0

(5) 欠票理由

1 死亡

【入院】〔注〕・入院先が一般病院か長期間入院可能な病院かわからない場合は一般病院とする。  
・高齢者専門の病院でも長期入院ができない病院は一般病院とする。

2 一般の病院に入院（12月も入院）

3 一般の病院に入院（12月までに退院予定）

4 長期間入院できる病院（長期療養型病床群、老人病院など）に入院

【施設入所】

5 老人保健施設に入所（12月も入所）

6 老人保健施設に入所（12月までに戻る予定）

7 特別養護老人ホームに入居（ショートステイを除く）

8 痴呆対応型グループホームに入居（ショートステイを除く）

9 ショートステイ（12月も入所）

10 ショートステイ（12月までに戻る予定）

(死亡・入院・入所の年月を記入してください)

1 昭和 年 月

2 平成 年 月

⑤②                      ⑤③ ⑤④                      ⑤⑤ ⑤⑥

1 わからない

⑤⑦

【入院・施設入所以外〔在宅扱いの対象者の場合〕】

- 11 長期不在（12月も不在）
- 12 長期不在（12月には在宅）
- 13 一時不在
- 14 転居（家族全員）
- 15 転居（家族が残っている）
- 16 住所不明
- 17 病気・ケガ（かぜなど軽いもの）
- 18 病気・ケガ（重病、継続的なもの）
- 19 耳が遠い、口がきけない
- 20 痴呆、理解力がない
- 21 情緒不安定
- 22 高齢のため対応できない
- 23 本人の拒否
- 24 家族の拒否
- 25 その他

(具体的な状況を記入してください)

⑤⑧

(転居先を記入してください)

1 わからない

⑤⑨

(拒否の具体的な状況、対応に出た人などを記入してください)

⑥⑩

④⑨～⑤⑪

〔調査員注〕

- ・欠票理由の2・5・9・11番と18～22番については「代行調査」を行ってください。
- ・「代行調査」を行うことができた場合はこの欠票調査票は不要です。
- ・拒否などにより「代行調査」もできなかった場合、上記2・5・9・11番・18～22番を欠票理由とする。

## 資料B 子ども郵送調査資料

資料B－1 協力依頼状（調査票に添付）

（裏面は資料A－1裏面とほぼ共通）

資料B－2 郵送調査票



## 「長寿社会における高年者の暮らし方の日米比較調査」ご協力のお願い

秋冷の候、皆様にはますますご清祥のことと存じます。

私ども東京都老人総合研究所は、東京大学、ミシガン大学とともに、高齢者の健康や暮らし方についてのさまざまな研究を重ねております。この日米共同研究は1987年に開始しましたが、この間、子どもと同居していない人の増加など、日本の高齢者の家族の状況は大きく変化しました。実情にあった政策提言を行うため、別居のお子さんを含めた高齢者支援の実態を明らかにすることが不可欠となっております。

そこで、このたび、以前から実施している高齢者ご本人様の面接調査に加えて、そのお子様にもアンケート調査へのご協力をお願いしたいと存じます。本状は、調査にお答えいただいた方（下欄にご署名いただいた方）のご協力によりお送りしており、あなた様のご住所・氏名についてはうかがっておりません。

調査を断ることもできますが、より多くの皆様にご協力いただくことで、より多様な意見を反映した、信頼性の高い調査結果が得られますことをご理解いただき、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

ご回答はすべてコンピュータにより統計的に整理し、研究以外の目的で使用することは一切ありません。また、データは個人のお名前とは切り離して処理しますので、プライバシーは保護され、ご回答の内容がほかにもれることは絶対にありません。

ご多忙中のところまことに恐縮ではございますが、ご回答いただいた質問紙は、**11月15日(水)まで**に同封の封筒に入れ、調査を委託しております、社団法人 中央調査社までご返送ください。また、ささやかではございますが、心ばかりの品を同封いたしましたので、おおさめいただければ幸いです。

未筆ながら、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

平成18年10月

東京都老人総合研究所 社会参加とヘルスプロモーション研究チーム  
東京都板橋区栄町35-2 担当：小林、深谷（ふかや）  
電話 03（3964）3241（内線3155）

なお、調査に関するお問い合わせは、下記をお願いいたします。

社団法人 中央調査社 管理部  
東京都中央区銀座6-16-12  
電話番号 03（3549）3125  
フリーダイヤル 0120（48）5351

ご署名

(高齢者ご本人様名)

様

(代わりに調査をなされた方)

様

〔通信欄：ご自由にお使いください〕

# 長寿社会における高年者の暮らし方の日米比較調査

## (面接対象者の子ども用調査票)

2006年10月  
 東京都老人総合研究所  
 東 京 大 学  
 ミ シ ガ ン 大 学  
 社団法人 中央調査社

支局		地点			対象		パネル					No.		点検者名
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	

### 《ご記入にあたってのお願い》

- ・この調査は、面接調査の対象の、高齢者ご本人様のお子さんを対象にしています（お子さんの配偶者は含みません）。回答は、必ずあて名の方ご本人がご記入ください。
- ・お答えは、ほとんどはあてはまるものの番号に○をつける形式です（一部、具体的に文字や数字を記入していただくところがあります）。
- ・質問によっては、一部の方だけにおたずねしているものがあります。この場合は恐れ入りますが、矢印などの指示に従ってお答えください。
- ・ご回答はすべて個人のお名前と切り離して統計的に処理しますので、ご回答の内容が外部にもれることは決してありません。
- ・ご記入が終わりましたら、同封の封筒に入れ、11月15日（水）までにご投函ください。
- ・ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください：

(社) 中央調査社 管理部

フリーダイヤル (0120) 48-5351

電話番号 (03) 3549-3125

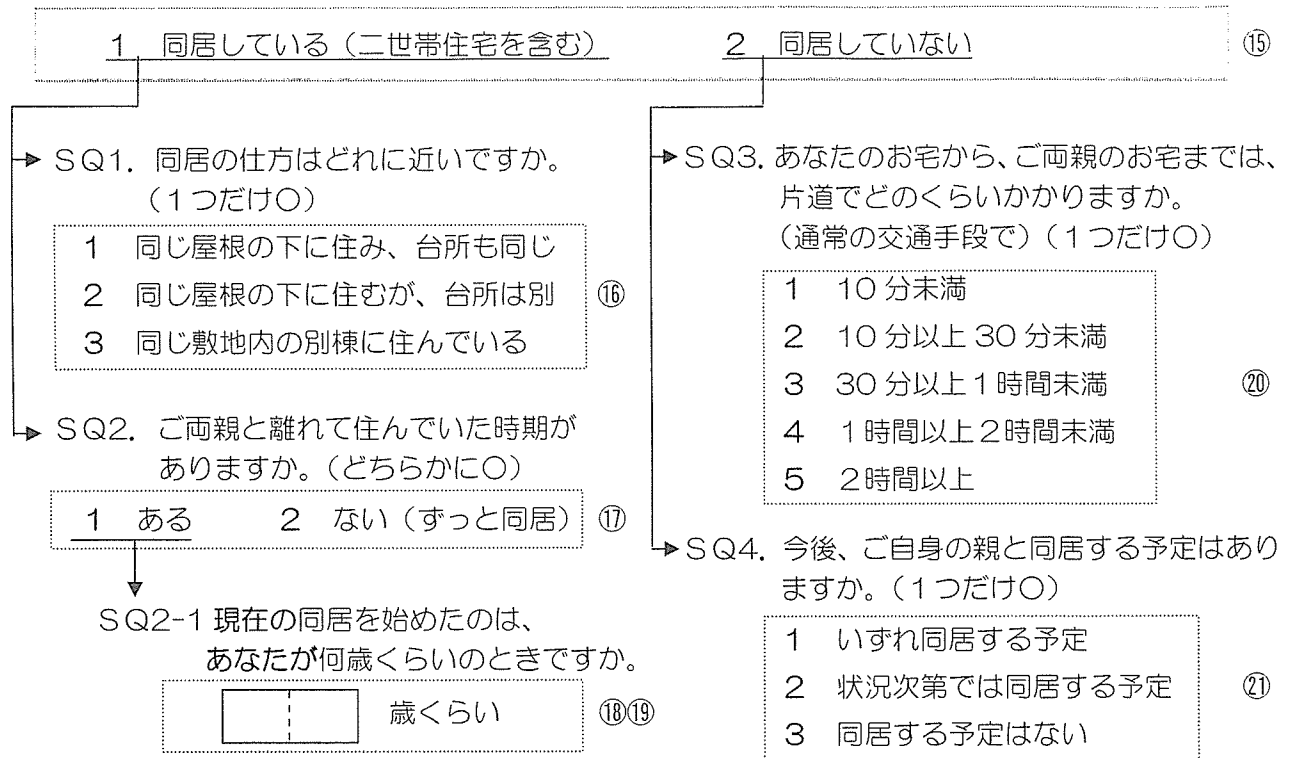
◎ まず、ご両親との関係についてうかがいます ◎

⑬⑭=31

Q1. あなたは、現在、あなたご自身のお父様やお母様と同居していますか。

あてはまる番号に○をつけてください。

(配偶者の親は含みません。また、ご両親が別々に住んでいる場合は、同封のお手紙の「高齢者ご本人様名」欄にあるお名前の方との同別居をお答えください)



<親との同別居にかかわらず、全員の方におたずねします>

この1年間に、あなた(またはあなた方ご夫婦)が、お父様やお母様のためにしたことをうかがいます。(配偶者の親のためにしたことは除きます)

Q2. あなた(あなた方ご夫婦)は、この1年間に、お父様やお母様に、お金をあげる、何かの費用を出してあげるなどの経済的な援助をしましたか(祝い金も含みます)。した場合は、1年で大体どのくらいの金額になるかをお答えください。(1つだけ○)

- 1 まったくしていない、または援助は必要なかった
  - 2 年額6万円未満
  - 3 年額6万円以上12万円未満(月あたり5千円~1万円未満)
  - 4 年額12万円以上60万円未満(月あたり1~5万円未満)
  - 5 年額60万円以上120万円未満(月あたり5~10万円未満)
  - 6 年額120万円以上(月あたり10万円以上)
- ㉑

Q3. お父様やお母様のために、何らかの手伝いや身の回りの世話（例えば、家事や買い物、用事の手伝い、介護・看病など）をこの1年間にしましたか。あなたご自身とあなたの配偶者が、それぞれ、大体どのくらいしたかをお答えください。

(1) まず、あなたご自身はどのくらいしましたか。(1つだけ〇)

1	2	3	4	5	6
毎日	週に 4～6日	週に 1～3日	月に 1～3日	年に数回 くらい	まったく していない/ 必要ない

SQ. した日は、平均すると1日に何時間くらいしましたか。(1つだけ〇)

1	1時間以内	4	3時間より多く～4時間以内
2	1時間より多く～2時間以内	5	4時間より多く～5時間以内
3	2時間より多く～3時間以内	6	5時間より多い

<全員の方におたずねします>

(2) それでは、あなたの配偶者は、あなたのお父様やお母様のためにどのくらいしましたか。  
(1つだけ〇)

1	2	3	4	5	6	7
毎日	週に 4～6日	週に 1～3日	月に 1～3日	年に数回 くらい	まったく していない/ 必要ない	配偶者は いない

SQ. 配偶者の方は、した日は、平均すると1日に何時間くらいしましたか。(1つだけ〇)

1	1時間以内	4	3時間より多く～4時間以内
2	1時間より多く～2時間以内	5	4時間より多く～5時間以内
3	2時間より多く～3時間以内	6	5時間より多い

<全員の方におたずねします>

次に、この1年間に、あなたのお父様やお母様が、あなた（またはあなた方ご夫婦）のためにしてくれたことをうかがいます。

Q4. この1年間に、お父様やお母様は、あなた（あなた方ご夫婦）に、お金をあげる、何かの費用を出すなどの経済的な援助をしてくれましたか（祝い金も含みます）。してくれた場合は、ご両親合わせて、1年で大体どのくらいの金額になりますか。（1つだけ〇）

- 1 まったく援助されていない、または援助は必要なかった
- 2 年額6万円未満
- 3 年額6万円以上 12万円未満（月あたり5千円～1万円未満）
- 4 年額12万円以上 60万円未満（月あたり1～5万円未満）
- 5 年額60万円以上 120万円未満（月あたり5～10万円未満）
- 6 年額120万円以上（月あたり10万円以上）

⑲

Q5. あなたのお父様やお母様は、あなた（あなた方ご夫婦）のために、何らかの手伝いや身の回りの世話をこの1年間にしてくれましたか。（例えば、家事や買い物、用事の手伝い、子どもの世話、介護・看病など）してくれた場合は、ご両親合わせて、大体どのくらいしてくれたかをお答えください。（1つだけ〇）

1	2	3	4	5	6
毎日	週に 4～6日	週に 1～3日	月に 1～3日	年に数回 くらい	まったく されていない /必要ない

⑳

SQ. してくれた日は、平均すると1日に何時間くらいしてくれましたか。（1つだけ〇）

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1 1時間以内         | 4 3時間より多く～4時間以内 |
| 2 1時間より多く～2時間以内 | 5 4時間より多く～5時間以内 |
| 3 2時間より多く～3時間以内 | 6 5時間より多い       |

㉑

<全員の方におたずねします>

Q6. あなたは、これまでに、お父様やお母様から、家・土地などの不動産を譲り受けたり、相続したことがありますか。1年以上前のことでもかまいません。

（不動産の購入費用を出してもらった場合は含みません）（1つだけ〇）

- |      |      |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

㉒

SQ. あなたが何歳くらいのときですか。

（2回以上経験がある場合は、1番最近のことについてお答えください）

歳くらいのとき

㉓㉔

<全員の方におたずねします>

Q7. あなたが学校を卒業してから今までに、お父様やお母様から、100万円以上のまとまったお金や品物をもらったことがありますか。家の購入費用、結婚祝い、事業資金など何でもかまいません。(1つだけ○)

1 ある	2 ない
------	------

③③

SQ. あなたが何歳くらいのときですか。

(2回以上ある場合は、1番最近のことについてお答えください)

<input type="text"/>	歳くらいのとき
----------------------	---------

③④③⑤

<全員の方におたずねします>

Q8. これまでに、あなたご自身のお父様やお母様のために、高齢者が利用できる介護や福祉のサービス(例えば、ホームヘルプサービス、デイサービス、老人ホームなどの施設)に関して、次のような協力や手助けをしたことがありますか。

(1) 父や母のために介護・福祉サービスについての情報収集や助言を行う。(どちらかに○)

1 した	2 していない、または必要がない
------	------------------

③⑥

(2) 父や母が介護・福祉サービスを利用するための手続きをする(申請書類を書くなど)。

(どちらかに○)

1 した	2 していない、または必要がない
------	------------------

③⑦

(3) 父や母が介護・福祉サービスを利用するのにかかる費用の一部または全額を出す。

(どちらかに○)

1 した	2 していない、または必要がない
------	------------------

③⑧

Q9. 実際にどうなるかは別にして、もし、あなたご自身のお父様やお母様が、長期間寝たきりのような状態になった場合、次の中ではどこで介護を受ける可能性が1番高いと思いますか。

(1つだけ○)

1 家で、家族だけで世話をする
2 家で、家事や介護などのサービスを利用しながら、世話をする
3 病院
4 特別養護老人ホーム
5 民間の有料老人ホーム(ケア付きマンションを含む)
6 その他(具体的に: <input type="text"/> )

③⑨

◎ あなたのお母様について ◎

Q10. あなたのお母様は、ご健在ですか。(どちらかに○)

1 はい

2 いいえ (亡くなった)

次のページの Q15  
(お父様について)  
へお進みください

④①

Q11. お母様とは、大体何回くらい会ったり、電話や手紙のやりとりをしたりしていますか。  
(同居の場合も、あてはまる回数を選んでください)(1つだけ○)

1 ほぼ毎日

5 1カ月に1回くらい

2 1週間に2~5回

6 1カ月に1回より少ない

3 1週間に1回くらい

7 まったくない

4 1カ月に2、3回

④①

Q12. あなたは、お母様が心配ごとや困りごとについて話したがっているとき、どのくらい聞いてあげますか。(1つだけ○)

1 いつも聞いてあげる

4 あまり聞いてあげない

2 たいてい聞いてあげる

5 ぜんぜん聞いてあげない

3 ときどき聞いてあげる

6 母は心配ごとや困りごとを話さない

④②

Q13. お母様は、あなたが心配ごとや困りごとについて話したがっているとき、どのくらい聞いてくれますか。(1つだけ○)

1 いつも聞いてくれる

4 あまり聞いてくれない

2 たいてい聞いてくれる

5 ぜんぜん聞いてくれない

3 ときどき聞いてくれる

6 母には心配ごとや困りごとを話さない

④③

Q14. あなたとお母様との関係について、あなたのお気持ちにもっとも近いのはどれですか。  
(1)~(5)のそれぞれについて、あてはまる番号に、1つずつ○をつけてください。

	そう思う	まあ そう思う	どちらとも いえない	あまり そうは 思わない	そうは 思わない
(1)母は、いつでも私を理解してくれる	1	2	3	4	5
(2)母は、いつでも私を尊重してくれる	1	2	3	4	5
(3)母は、私をいらいらさせる	1	2	3	4	5
(4)母は、いつでも私のやることに口を出す	1	2	3	4	5
(5)母とは、よく意見が合わないことがある	1	2	3	4	5

④④

④⑤

④⑥

④⑦

④⑧

◎ あなたのお父様について ◎

<全員の方におたずねします>

Q15. あなたのお父様は、ご健在ですか。(どちらかに○)

- |      |               |  |    |
|------|---------------|--|----|
| 1 はい | 2 いいえ (亡くなった) | → (次のページのQ20<br>(きょうだいについて)<br>へお進みください) | ④9 |
|------|---------------|--|----|

Q16. お父様とは、大体何回くらい会ったり、電話や手紙のやりとりをしたりしていますか。  
(同居の場合も、あてはまる回数を選んでください)(1つだけ○)

- |             |               |    |
|-------------|---------------|----|
| 1 ほぼ毎日      | 5 1カ月に1回くらい   | ⑤0 |
| 2 1週間に2~5回  | 6 1カ月に1回より少ない |    |
| 3 1週間に1回くらい | 7 まったくない      |    |
| 4 1カ月に2、3回  |               |    |

Q17. あなたは、お父様が心配ごとや困りごとについて話したがっているとき、どのくらい聞いてあげますか。(1つだけ○)

- |              |                    |    |
|--------------|--------------------|----|
| 1 いつも聞いてあげる  | 4 あまり聞いてあげない       | ⑥1 |
| 2 たいてい聞いてあげる | 5 ぜんぜん聞いてあげない      |    |
| 3 ときどき聞いてあげる | 6 父は心配ごとや困りごとを話さない |    |

Q18. お父様は、あなたが心配ごとや困りごとについて話したがっているとき、どのくらい聞いてくれますか。(1つだけ○)

- |              |                     |    |
|--------------|---------------------|----|
| 1 いつも聞いてくれる  | 4 あまり聞いてくれない        | ⑦2 |
| 2 たいてい聞いてくれる | 5 ぜんぜん聞いてくれない       |    |
| 3 ときどき聞いてくれる | 6 父には心配ごとや困りごとを話さない |    |

Q19. あなたとお父様との関係について、あなたのお気持ちにもっとも近いのはどれですか。  
(1)~(5)のそれぞれについて、あてはまる番号に、1つずつ○をつけてください。

	そう思う	まあ そう思う	どちらとも いえない	あまり そうは 思わない	そうは 思わない	
(1)父は、いつでも私を理解してくれる	1	2	3	4	5	⑧3
(2)父は、いつでも私を尊重してくれる	1	2	3	4	5	⑨4
(3)父は、私をいらいらさせる	1	2	3	4	5	⑩5
(4)父は、いつでも私のやることに口を出す	1	2	3	4	5	⑪6
(5)父とは、よく意見が合わないことがある	1	2	3	4	5	⑫7



◎ あなたのきょうだい（兄弟姉妹）について ◎

<全員の方におたずねします>

Q20. あなたには、ご健在のごきょうだいがいますか。（1つだけ○）

1 いる	2 いない（一人っ子）	3 いない（すでに死亡）	⑤⑧
↓	→		9ページのQ30 （ご家族全体について）へ

Q21. ごきょうだいの中で、あなたは何人きょうだいの、（出生順に）上から何番目ですか。  
（亡くなられたきょうだいがいる場合は、ご健在のきょうだいの中での順番）

□	人きょうだいの	上から	□	番目	⑤⑨～⑥②
---	---------	-----	---	----	-------

Q22. 兄、姉、弟、妹のどなたがいますか（亡くなられたごきょうだいは除く）。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。（いくつでも○）

1 兄	2 姉	3 弟	4 妹	⑥③
-----	-----	-----	-----	----

Q23. ごきょうだいとは、合計して、大体何回くらい会ったり、電話や手紙のやりとりをしたりしていますか。（1つだけ○）

1 1週間に2回以上	4 1カ月に1回くらい	⑥④
2 1週間に1回くらい	5 1カ月に1回より少ない	
3 1カ月に2、3回	6 まったくない	

Q24. あなた以外のごきょうだいの中で、この1年間に、お父様やお母様に経済的な援助（お金をあげる、何かの費用を出してあげる、祝い金をあげるなど）をした方がいますか。  
（1つだけ○）

1 いる	2 いない、または援助は必要なかった	3 知らない	⑥⑤
------	--------------------	--------	----

Q25. あなたを含めたごきょうだいの中で、このような経済的な援助をもっとも多くしたのはどなたですか。（1つだけ○）

（きょうだいの配偶者やその子どもがした援助も、そのきょうだいに含めてください）

1 あなた（またはあなた方ご夫婦）	⑥⑥
2 あなた以外のきょうだい	
3 あなたもきょうだいも同じくらい援助した	
4 あなたもきょうだいも援助していない、または援助は必要なかった	
5 その他（具体的に： _____ )	

Q26. もし、お父様やお母様が、医療費や介護費用の援助を必要とするようになった場合、  
 ごきょうだいの中では、どなたがもっとも多く援助すると思いますか。(1つだけ○)  
 (きょうだいの配偶者やその子どもがする場合も、そのきょうだいに含めてください)

- |   |                             |    |
|---|-----------------------------|----|
| 1 | あなた (またはあなた方ご夫婦)            | ⑥7 |
| 2 | あなた以外のきょうだい                 |    |
| 3 | あなたもきょうだいも同じくらい援助する         |    |
| 4 | あなたもきょうだいも援助しない (または援助できない) |    |
| 5 | その他 (具体的に: _____ )          |    |

SQ1. あなたが、もっとも多く費用を援助すると思う理由は、次のうちどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 長男・長女だから                                |
| 2 | 親の1番近くに住んでいるから                          |
| 3 | 親と気が合うから、仲が良いから                         |
| 4 | 家を継いでいる (継ぐことになっている) から                 |
| 5 | 経済的な余裕があるから                             |
| 6 | 他のきょうだいは、主に費用以外の援助 (身の回りの世話をするなど) をするから |
| 7 | 他のきょうだいには事情があるから                        |
| 8 | その他 (具体的に: _____ )                      |

⑥8

SQ2. あなた以外のきょうだいが、もっとも多く費用を援助すると思う理由は、次のうちどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 長男・長女だから  |
| 2 | 親の1番近くに住んでいるから                                  |
| 3 | 親と気が合うから、仲が良いから                                 |
| 4 | 家を継いでいる (継ぐことになっている) から                         |
| 5 | 経済的な余裕があるから                                     |
| 6 | あなたやその方以外のきょうだいは、主に費用以外の援助 (身の回りの世話をするなど) をするから |
| 7 | あなたやその方以外のきょうだいには事情があるから                        |
| 8 | その他 (具体的に: _____ )                              |

⑥9

<ごきょうだいのいる方全員におたずねします>

Q27. あなた以外のごきょうだいの中で、この1年間に、お父様やお母様のために、何らかの手伝いや身の回りの世話 (例えば、家事や買い物、用事の手伝い、介護・看病など) をした方がいますか。(1つだけ○)

- |   |    |   |                      |   |      |    |
|---|----|---|----------------------|---|------|----|
| 1 | いる | 2 | いない、または手伝いや世話は必要なかった | 3 | 知らない | ⑦0 |
|---|----|---|----------------------|---|------|----|

Q28. あなたを含めたごきょうだいの中で、このような手伝いや世話をもっとも多くしたのはどなたですか。(1つだけ○)  
 (きょうだいの配偶者やその子どもがしたことも、そのきょうだいに含める)

- |   |                                  |    |
|---|----------------------------------|----|
| 1 | あなた (またはあなた方ご夫婦)                 | ⑦1 |
| 2 | あなた以外のきょうだい                      |    |
| 3 | あなたもきょうだいも同じくらいした                |    |
| 4 | あなたもきょうだいもしていない、または手伝いや世話は必要なかった |    |
| 5 | その他 (具体的に: _____ )               |    |

Q29. もし、お父様やお母様が、食事や入浴、服を着る・脱ぐなどの日常生活の動作に介助が必要になった場合、ごきょうだいの中では、どなたが中心になって世話をするとお考えですか。  
(1つだけ○) (きょうだいの配偶者やその子どもがする場合も、そのきょうだいに含める)

- 1 あなた (またはあなた方ご夫婦)
- 2 あなた以外のきょうだい
- 3 あなたもきょうだいも同じくらいする
- 4 あなたもきょうだいも世話をしない (または世話できない)
- 5 その他 (具体的に: )

SQ1. あなたが中心になって世話をするとお考えの理由は、次のうちどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 長男・長女だから
- 2 親の1番近くに住んでいるから
- 3 親と気が合うから、仲が良いから
- 4 家を継いでいる (継ぐことになっている) から
- 5 時間の自由があるから
- 6 住まいの広さに余裕があるから
- 7 他のきょうだいは、主にお世話以外の援助 (経済援助など) をするから
- 8 他のきょうだいには事情があるから
- 9 その他 (具体的に: )

SQ2. あなた以外のきょうだいが中心になって世話をするとお考えの理由は、次のうちどれですか。あてはまるものにいくつでも○をつけてください。

- 1 長男・長女だから
- 2 親の1番近くに住んでいるから
- 3 親と気が合うから、仲が良いから
- 4 家を継いでいる (継ぐことになっている) から
- 5 時間の自由があるから
- 6 住まいの広さに余裕があるから
- 7 あなたやその方以外のきょうだいは、主にお世話以外の援助 (経済援助など) をするから
- 8 あなたやその方以外のきょうだいには事情があるから
- 9 その他 (具体的に: )

◎ ご家族全体について ◎

<全員の方におたずねします>

Q30. あなたは、この1ヶ月に、家族や親戚の介護・看病をしましたか。ちょっとした手伝いや認知症 (痴呆) などのための見守りも含めます。した場合は、どのくらいしましたか。  
(1つだけ○)

1	2	3	4	5
毎日	週に 4~6日	週に 1~3日	月に 1~3日	この1ヶ月ではしていない/ する必要がなかった

SQ. この1ヶ月に、あなたが介護・看病をした相手はどなたですか。あなたからみた続柄でお答えください。複数いる場合は、あてはまる方すべてに○をつけてください。

- 1 配偶者
- 2 あなたの父親
- 3 あなたの母親
- 4 配偶者の父親
- 5 配偶者の母親
- 6 あなたの兄弟姉妹
- 7 配偶者の兄弟姉妹
- 8 子ども
- 9 その他 ( )

◎ 老親扶養や相続についてのご意見 ◎

<全員の方におたずねします>

Q31. 実際にどうかは別として、子どもが年をとった親を扶養することについて、あなたはどのように考えていますか。次の中ではどれにもっとも近いですか。(1つだけ○)

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| 1 子どもは、多少無理をしても年をとった親を扶養すべき           | ⑦ |
| 2 子どもに余力があれば、年をとった親を扶養したほうがよい         |   |
| 3 親は親でやっていくべきであり、子どもは年をとった親を扶養しなくてもよい |   |

Q32. 次のような意見について、あなたご自身はどのように思いますか。(1つずつ○)

	そう思う	まあ そう思う	あまり そう思わ ない	まったく そう思わ ない	
(1) 親の介護は嫁にいった娘には頼るべきでない	1	2	3	4	⑧
(2) 自分の財産は自分の老後のために使い、子どもには残さなくてよい	1	2	3	4	⑨
(3) 遺産は、介護や扶養をしてくれた人により多く相続させるほうがよい	1	2	3	4	⑩

◎ ここからは、あなたご自身のことについてうかがいます ◎ ⑬⑭=32

ここでは、あなたの基本属性のほか、仕事や暮らしむきなどをやや詳しくおたずねしますが、これは、お子さん世帯の事情によって、親の介護・支援がどのように異なるかを統計的に分析するためです。今後の社会保障制度のあり方を検討するための資料となりますので、ご協力いただけますと幸いです。ご回答は個人のお名前と切り離してコンピュータで処理しますので、個人の情報が入り外にもれることは絶対にありません。

Q33. あなたの性別に○をつけてください。 1 男性 2 女性 ⑮

Q34. あなたは何年生まれですか。 1 大正 2 昭和 ⑯ ⑰ ⑱ ⑳ 年生まれ (満 ⑰ ⑱ 歳)

Q35. あなたが最後に卒業されたのは、どんな学校ですか(在学中の場合はその学校)。(1つ○)

- |         |             |         |          |   |
|---------|-------------|---------|----------|---|
| 1 小・中学校 | 2 高等学校・専修学校 | 3 短大・高专 | 4 大学・大学院 | ⑲ |
|---------|-------------|---------|----------|---|

Q36. あなたはふだんご自分で健康だと思いますか。(1つだけ○)

- |          |           |            |          |   |
|----------|-----------|------------|----------|---|
| 1 とても健康だ | 2 まあ健康な方だ | 3 あまり健康でない | 4 健康ではない | ⑳ |
|----------|-----------|------------|----------|---|